

◆今月の主な内容◆

- 平成27年度 施政方針・予算の概要…………… 2
- おもてなしの心で入館者10万人達成！…………… 8
- 介護保険料が変わります…………… 10



起雲閣  
祝 年間有料入館者数  
10万人達成記念  
平成27年3月17日

**起雲閣 年間有料入館者10万人達成**

3月17日、起雲閣は平成12年の開館以来初となる年間有料入館者数10万人を達成しました。10万人目となった東京芸術大学大学院生の3人は、花束や記念品で出迎えられ、「すごくラッキーです」と驚嘆の声をあげていました。

4

2015

## 「住まうまち熱海づくり」に本格的に着手



2月定例会で施政方針を説明する齊藤栄市長

2月20日に開催された、平成27年2月熱海市議会定例会において、齊藤栄市長は新年度の方針を述べました。今回はその施政方針(抜粋)と予算の概要についてお知らせします。

なお、熱海市ホームページには、施政方針の全文を掲載していますのでご覧ください。

### 平成27年度施政方針

#### 1. はじめに

平成27年2月市議会定例会が開催されるにあたり、私の市政運営について所信を述べさせていただくとともに、平成27年度の施策の概要を申し上げ、議員各位、並びに市民の皆様のご理解とご協力をいただきますよう、お願い申し上げます。

私は、昨年9月に市民の皆様からの負託を受けて、引き続き三期目の市政運営を担うこととなりました。平成18年9月の市長就任以来、財政の建て直し、市庁舎や中学校などの耐震化、シティプロモーションの強化や観光まちづくりの推進による宿泊客増加などに積極的に取り組んでまいりました。

熱海は今、大型建設プロジェクトの完成、若者を中心とした来遊客の増加、新たな民間投資案件の着工など、着実に向上きつつあります。

しかし、ここで少しでも気を緩めれば、熱海はすぐに元に戻ります。変わりつつある熱海をさらに加速させ、圧倒的な熱海、平成における温泉観光地の横綱としての熱海をつくっていかねばなりません。

熱海発展の歴史を振り返ってみま

すと、政財界の要人の保養地として発展した明治・大正の第一の成長期、新婚旅行や社員旅行で賑わう観光地として発展した昭和の第二の成長期がありました。そして第二の成長期のピークであった昭和40年代以降、現在まで、大きな傾向としましては、人口も宿泊客も約50年間減少し続けてまいりました。こうした中で、第三の成長期をつくるべく、新しく生まれ変わる熱海「新生熱海」の実現を目指して、昨年9月の三期目の所信表明において、「日本でナンバー1の温泉観光地づくり」、「住まうまち熱海づくり」、「市民のための市役所づくり」の3本柱を市政運営の方針としてお示したところでありました。

本市には、少子高齢化の進展などに伴う様々な課題がありますが、特に子育て世代の転出等による人口減少問題は、本市の最重要課題となっております。既に述べましたとおり、本市の人口は約50年間減少し続けておりますが、「住まうまち熱海づくり」こそが、人口減少に歯止めをかける施策であると考えております。多くのお客様が熱海を訪れていただくことはもちろん重要でありますが、熱海で生活をされる方が熱海での生活の質の高さを享受し、「熱海に生まれて良かった」、「住んで良かった」、そして市外に住む方が「熱海

# 基本方針

1. 観光・商業振興、行財政改革で得られた原資を活用して、市民の暮らしを豊かにする、福祉と教育の充実した「住まうまち熱海づくり」に本格的に着手
2. 2020年(平成32年)の東京五輪を念頭に、官民連携で、観光まちづくりやシティプロモーションを推進
3. 市民目線で部署横断的に教育・福祉施策を推進するとともに、市民の暮らしに関わる公共的な施設を修繕・改修

に移り住みたい」と思っていたことが大切です。これまでの二期8年間は、まず財政再建、次に観光振興が優先される中で、三期目となった今、ようやく「市民の暮らしを豊かにする」というテーマを掲げられる段階にきました。

観光・商業振興で稼いだ原資を活用して、これまで以上に福祉や教育などを充実させ、市民の暮らしの豊かさに主眼をおいた「住まうまち熱海づくり」に平成27年度から本格的に取り組んでまいります。同時に、市民の暮らしに関わる様々な公共的な施設につきまして、より快適にお使いいただけるよう、必要な修繕や改修等を行ってまいります。

## 2. 平成27年度の重点施策

### (1) 日本でナンバー1の

#### 温泉観光地づくり

### ① 2020年までの展望

平成26年は、市民、産業界そして行政の3つの力によって、熱海が元気を取り戻し始めた年になりました。入湯税で見た宿泊客数は震災前の水準に回復し、様々な人気ランキングでも熱海の順位が上昇しました。税収面でも改善傾向が見られるように、経済活性化は、市民の暮らしを豊かに

にするための基盤となるものです。ここで、今後の展望を見通してみますと、まず平成27年には伊豆半島ジオパークの世界ジオパークネットワーク加盟が期待されます。また、「伊豆は一つ」という共通認識のもと、伊豆半島七市六町の首長が合意して、「美しい伊豆創造センター」が発足いたします。

熱海市内におきましては、平成28年に熱海駅舎・駅ビルが90年ぶりに建替えられ、熱海・伊豆の新しい玄関口が完成する予定であります。市民や観光客の皆様の利便性が向上するよう、駅前広場の整備、観光案内所の充実も進めてまいります。こうした中で、伊豆地域の一層の観光活性化を目的に官民が一体となり、広域連携の中で、平成30年度のJRデザインেশョンキャンペーンの開催実現に向けて誘致活動を行ってまいります。

そして平成32年、2020年には東京オリンピック、パラリンピックが開催されます。外国人観光客の受入環境の充実のため、公共施設や民間施設への公衆無線LANの整備・促進を図るとともに、多言語観光ガイドブックの作成を進めてまいります。

このような、観光地熱海を国内外に発信する節目、またとないチャンスを活かし、日本でナンバー1の温

■一般会計予算は、三大建設プロジェクト実施前の水準に

歳出 普通建設事業費 15億8,059万円 (35.1%減) 公債費 17億2,164万円 (11.9%減)

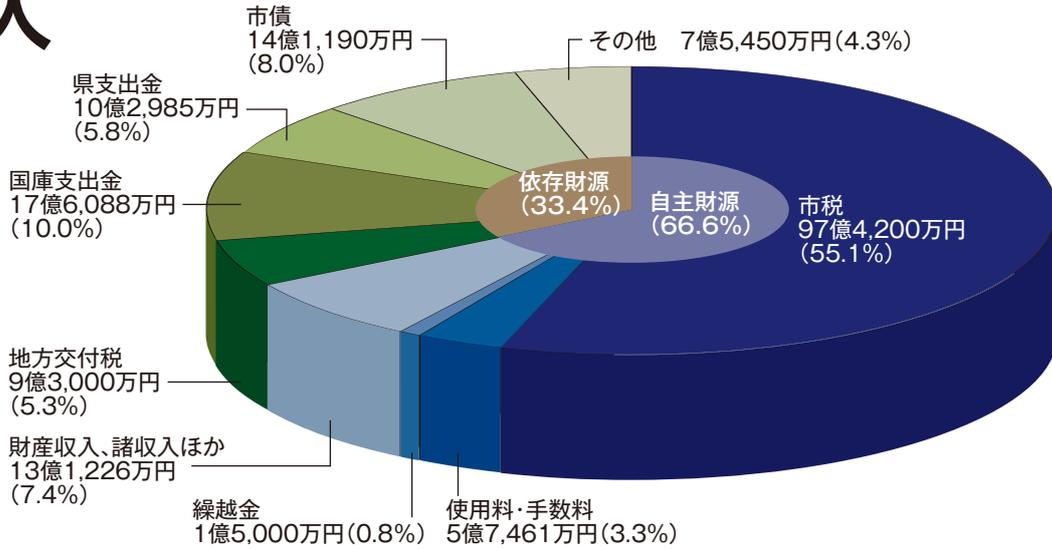
歳入 市税 97億4,200万円 (0.4%減) 固定資産税・都市計画税および市たばこ税の減額

市債 14億1,190万円 (13.3%増) 水道事業会計への出資債の借入など

■将来の市債の繰り上げ償還のため、8年ぶりに減債基金積立金8,000万円を計上

■水道事業の安全対策工事費のために1億1,670万円の出資金を計上

# 歳入



公営企業会計予算 72億5,873万円(前年度比2.2%増)

会計名	予算額	対前年度伸率(%)
水道事業会計	29億6,681万円	△ 2.0
下水道事業会計	36億3,562万円	9.9
温泉事業会計	6億5,630万円	△ 14.4

(注) 表中の△印はマイナスを表します。

② 観光・経済分野の重点施策

平成27年度も、産業界や市民の皆様と行政が役割分担をしながら、同時にしっかりと連携を図ることを基本として、重点施策を推進してまいります。

宿泊客数では改善が見られる本市の産業が直面する課題は、閑散期の客室稼働率を高めて雇用の安定を図ることや、消費単価の引き上げ、そして飲食等の幅広い業種での消費拡大などです。そこで、トップセールスや団体旅行に関する特設WEBサイト開設などを行うとともに、政府の地域消費喚起に関する交付金を活用し、閑散期である秋季に団体旅行を誘客するとともに、クーポン等により市内飲食店やタクシー、芸妓・コンパニオンの利用を促進する事業を実施してまいります。

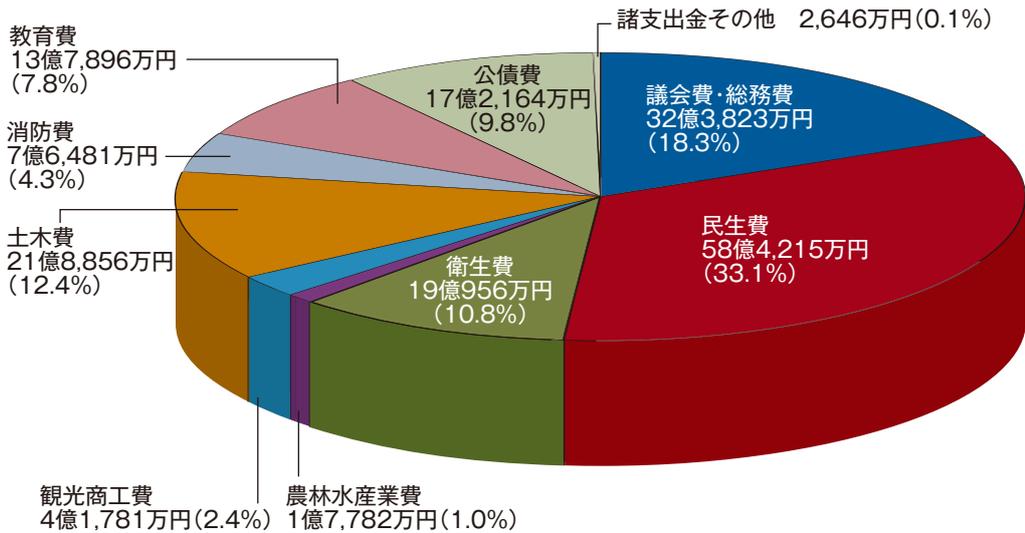
一部の旅館・ホテルでは従業員が確保できず、営業調整をしなければならぬなど、従業員不足も深刻化しております。ハローワークや旅館組合等と連携しながら、求人情報の発信に努め、また就労ニーズの把握等を行い、従業員確保や人口増加に努めてまいります。

別荘等所有者の皆様に対しまして

# 一般会計予算 176億6,600万円

前年度比 7億1,500万円 (3.9%) 減

## 歳出



### 特別会計予算 119億6,360万円(前年度比5.1%増)

会計名	予算額	対前年度伸率(%)
国民健康保険事業特別会計	68億4,450万円	9.8
駐車場事業特別会計	5,800万円	7.4
公共用地先行取得事業特別会計	0円	皆減
離島初島簡易水道事業特別会計	4,970万円	15.3
介護保険事業特別会計	43億5,780万円	△ 0.6
初島漁業集落排水処理事業特別会計	2,610万円	10.6
後期高齢者医療事業特別会計	6億2,750万円	△ 1.4

は、アンケート調査でもご要望が多かった市内飲食店などの情報を、商工会議所などの関係機関と連携しながら提供し、満足度の向上、来訪頻度の増加、消費の拡大を図ってまいります。また、ふるさと納税の制度拡充に合わせて、お礼の品を選択できるようにするとともに、新たに宿泊補助券も選択肢に加えるなど「熱海」らしい魅力の発信をしてまいります。

観光まちづくりの拠点としましては、昨年完成したジャカランダ遊歩道を市民や観光客の憩いの場として適正に管理していくため、植栽管理要領を作成いたします。また、歴史ある伊豆山神社から走り湯まで続く階段につきましては、景観に配慮しながら石畳階段の整備を行ってまいります。

#### (2) 教育と福祉の充実した

#### 「住まうまち熱海、つくり」

平成27年度は、市民の暮らしを豊かにしていく「住まうまち熱海、つくり」を本格的に進めていくスタートの年となります。今後数年間をかけて、子育て世代の転出超過を食い止めるため、教育や子育て支援の充実、雇用や住宅の確保に取り組むとともに、高齢者の外出支援や孤立化防止などに取り組んでまいります。

## 住まうまち熱海づくり

### (1)教育

- ①教育・保育の現場を担う職員の増員  
学習支援員、保育士（臨時・パート）、中学校事務員の増員
- ②子どもたちの学びの機会と居場所づくり、教育環境改善  
土曜日学習支援事業 184万円（学習指導、習慣づくり）  
エアコン設置（伊豆山小、桃山小、網代小） 514万円
- ③熱海高校の更なる魅力向上、人材輩出  
さくらの名所散策路整備 1億1,507万円  
福祉部門との連携、地域への就職の促進など

### (2)子育て応援、児童福祉

- ①児童発達支援施設の誘致、選定 37万円（早期開設を目指す）
- ②放課後児童健全育成事業（受入日増などに330万円増）
- ③市営住宅・子育て世代入居促進モデル事業 600万円
- ④子育て支援ホームページ開設 146万円
- ⑤南熱海地区における遊具の設置の検討

### (3)高齢者福祉

- ①福祉センター浴室（温泉）の改修 1,673万円
- ②地域包括支援センターの人員増（2人増の12人分）

### (4)健康づくり

- ①40～50歳代の特定健診未受診者への再勧奨、追加健診の実施
- ②泉地区の利便性向上（胃がん、大腸がん検診が湯河原町で受診可能に）
- ③人間ドック受診助成の検討（国保加入者など）

### (5)安全・安心

- ①災害対策本部・危機管理移転工事 3,338万円
- ②伊豆山出張所跡地拠点防災倉庫 2,000万円
- ③熱海市ハザードマップ製作 333万円（被害想定見直しに対応）
- ④消防ポンプ自動車 消防署2号車 4,519万円、第3分団車 1,590万円

### (6)文化

- ①起雲閣運営委託は、議論を深めたくえで改めて指定管理を目指す
- ②図書館100周年記念事業 394万円（歴史資料の収集、整理）

## 日本でナンバー1の温泉観光地づくり

### (1)観光・経済

- ①雇用の安定と創出、市内の消費拡大  
閑散期に団体誘客と市内飲食、芸妓などの利用促進  
3,000万円（平成26年度補正、交付金）  
商工会議所と連携し、別荘所有者の消費拡大（情報提供）  
ハローワーク、旅館組合と連携し、旅館・ホテルなどの従業員確保
- ②誘客の基盤整備  
外国人観光誘客促進経費（多言語化など）  
2,000万円（平成26年度補正、交付金）  
地域資源を紹介する総合観光ガイドブック製作 400万円  
サンビーチ、長浜などに外国人受入環境整備（Wi-Fi） 300万円  
団体旅行特設WEBサイト構築 250万円
- ③シティプロモーションの強化  
ADさん、いらっしやい！事業のために車両購入 125万円  
トップセールスのための旅費、ノベルティ経費 15万円

### (2)建設、農林水産

- ①駅前広場整備（タクシー乗降場、スロープ手すり改修等） 5,260万円
- ②市単独道路維持費・改良費 1億8,800万円（対前年1,700万円増）
- ③国庫補助道路補修費 3,000万円（舗装・擁壁・法面等工事）  
トンネル補修設計費 500万円
- ④国庫補助橋梁耐震化設計・工事 2,000万円（重要路線20橋）  
定期点検 400万円（4年で133橋）
- ⑤初島漁港交流広場実施設計 1,652万円

### (3)公園等

- ①ジャカラダ遊歩道植栽管理要領作成 300万円
- ②公園等トイレ整備 300万円（LED化して管理コストを削減）
- ③伊豆山神社参道線工事費 350万円（石畳風階段、看板など）

### (4)まちづくり

- ①都市計画マスタープラン改定業務委託 717万円（3カ年で見直し）
- ②耐震改修促進法対応補強計画補助 1,200万円（3件）

施策の推進にあたっては、「市民の暮らしを豊かにする」という目標のもと、市役所の部署横断のみならず、官民が連携したプロジェクトとなるよう留意してまいります。

① **子育て世代の応援**

教育・保育分野においては、人が最大の資産であります。このため、教育・保育の現場を担う職員について、特別支援教育を充実するための学習支援員を3名増加、事務環境改善のための学校事務員を1名増加、待機児童の改善や就園希望に応えるための保育士を2名増加いたします。次に、子ども達の学びの機会と居場所づくり、そして教育環境の改善を図るため、地域の教育力を活かした公民館寺子屋事業の開催期間、開催場所を拡大するとともに、学習習慣づくりや学習内容の定着のため、土曜日学習支援事業を行ってまいります。また、高温で熱中症となるおそれのある普通教室等にエアコンを設置するとともに、多賀小学校の子ども達がプール授業を受けられるようバスでの送迎を行ってまいります。

児童福祉の観点からは、心身の発達に課題や遅れを持つ子どもへの支援を最優先課題として取り組んでまいります。先日、教育長と共に児童発達支援施設の視察をし、就学前の幼児期から、できる限り専門的な療

育環境を整備していくことの重要性を改めて痛感いたしました。平成27年度は児童発達支援事業等を専門的に行う事業所の誘致、選定を進め、できる限り早期の事業所開設を目指してまいります。

子育て支援の充実のため、スマートフォンに特化した子育て支援ホームページの運用を開始するとともに、渚小公園に続き、南熱海地区にも子育て世代が利用できる遊具の設置を目指してまいります。

続いて、静岡県立熱海高等学校につきましては、その通学路となる「さくらの名所散策路」を、平成28年度中のできる限り早期の完成を目指して整備を進めてまいります。また、県・市・産業界・地域の関係者が参加する懇話会での議論を踏まえて、福祉部門との連携強化や地域への就職の促進に取り組み、熱海高校の魅力向上と卒業生の地域への定着につなげてまいります。

施設の老朽化と入居者の高齢化が著しい市営住宅につきましては、市営住宅ストック計画の具体化、見直しも含めた老朽化への対策を研究するとともに、今後の市営住宅の利活用の可能性を探るため、若年世代のニーズに合ったリフォームを行う市営住宅・子育て世代入居促進モデル事業を行ってまいります。

## 公営企業

**水道**：安全対策工事費に係る一般会計からの出資金 1億1,670万円  
水道料金の改定：会計制度の変更による影響を踏まえ  
平成27年度の料金改定は延期  
県管駿豆水道に関する県と二市一町の協議の場の設置  
老朽施設の改修（平成27年度老朽管延長147km、約37%が老朽）  
流量計設置（有収率71.8%）

**下水道**：長寿命化計画に基づく浄水管理センターや管路の更新  
実質資金不足額 5億4,000万円（46.6%）

**温泉**：老朽施設の改修（平成27年度老朽管延長14km、約24%が老朽）

▼（仮称）熱海フォーラム整備事業について議論した「公共施設の整備に関する検討委員会」のようす



## 市民のための市役所づくり

(1)人口ビジョン・地方版総合戦略／総合計画後期基本計画  
人口ビジョン作成に関する委託 1,080万円（平成26年度補正、交付金）  
総合計画策定事業経費 249万円

### (2)市税の収納率の向上

差押強化、適切な債権管理などを実施

収納率の推移：平成18年度決算78.8% → 平成25年度決算86.9%

→ 平成26年度決算見込88.7% → 平成27年度予算89.3%

### (3)「市民の集う場」（仮称熱海フォーラム）

平成29年度中の供用開始を目標に整備

①立体駐車場建設 2億5,000万円（庁舎敷地内に120台収容可能）

②官民連携手法支援業務委託 2,452万円

### (4)市民の暮らしに関わる施設の修繕・改修など

エコプラント姫の沢 2億5,000万円（4年で17億円程度の改修費）

火葬場（1炉） 2,160万円（4年で1億円程度の改修費）

上多賀拠点防災倉庫 805万円 小山臨海公園テニスコート 530万円

網代公民館非常階段 43万円 姫の沢公園トイレ 3,403万円

第一小スプリンクラー 176万円 福祉センター6階空調 278万円

中央公民館 照明・音響等 158万円など

### (5)公共施設マネジメント

公共施設管理計画ワークショップ開催経費 234万円

アンケート調査実施費用 160万円

公会計制度導入に伴う固定資産台帳整備 2,000万円

### (6)社会保障・税番号制度システム整備

平成27年10月から番号通知を開始

### ②高齢者の外出支援と居場所づくり

高齢者の外出支援につきましては、外出の「交通手段」への支援とともに、「目的となる居場所」づくりを併せて進めてまいります。

昨年の伊豆山方面から清水町方面を巡回する路線バスの新設などのような、市民が利用しやすい公共交通の実現に向けて、今後も市としてバス会社へ要望、協議を行いながら検討をしてまいります。

また、利用者が年間延べ2万人を超える総合福祉センターの温浴施設には、バスで来る方もおり、高齢者の皆様に気軽に温泉の恩恵を感じていただける人気施設となっておりまして、平成27年度は、より安全で快適に利用していただけるよう改修を行うてまいります。

### ③（仮称）熱海フォーラム

上宿町市有地に、ホールや図書館を中心の機能とする新たな施設の整備を行う「（仮称）熱海フォーラム整備事業」につきましては、「豊かな暮らしの創造」、「市民参画・市民が集う場づくり」、「持続的に運営可能な施設」の3つをコンセプトとして計画を推進してまいります。

事業手法につきましては、本市の実情を熟知している地域の方々が施設の運営に携わり、市民の皆様が使いやすい施設となるよう、また、民

間の活力や創意工夫によりサービス向上が図られ、かつ無理なく運営できる官民連携の手法について十分に検討してまいります。「市民が集う場」を整備していくうえで不可欠となる駐車場の確保につきましては、限られた敷地を有効に活用するため、市役所敷地内の来庁者用駐車場を立体駐車場とすることで、一体的に整備して行きたいと考えております。

### 3. 各部門の主要施策

省略

### 4. むすびに

私の政治理念は、市民一人ひとりが市政に参画し、自立した自治体を実現していく「市民参画」と「地方自治」であります。市政を動かすのは一人ひとりの市民の皆様であり、二元代表制のもとで、選挙を通じて市民の負託を受けた市長と市議会議員の皆様であると考えております。議員各位、並びに市民の皆様におかれましては、「新生熱海」の実現に向けて、特段のご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。私の施政方針といたします。

熱海市長

齊藤 栄



おもてなしの心で

# 入館者10万人達成！

起雲閣のあゆみと指定管理の状況

問い合わせ 文化施設室 ☎0557(86)6232

## 起雲閣のあゆみ

起雲閣は、大正8年に海運会社などを経営する一方で政治家としても活躍した「内田信也」が建てた別荘です。大正14年には、鉄道会社などを経営する「根津嘉一郎」が買い取り、現在の姿に整えました。その後昭和22年には、金沢でホテルを経営していた「桜井兵五郎」が買い取り、「起雲閣」と名づけて旅館として開業。山本有三、志賀直哉、谷崎潤一郎、太宰治など日本を代表する文豪たちにも愛されるとともに、映画撮影、将棋や囲碁の対局などにも利用されましたが、平成11年に旅館は廃業となりました。廃業により競売物件となった起雲閣の取り壊しを危惧した多くの市民から、市が買い取って保存してほしいとの要望が上がり、平成12年に市は起雲閣を取得、整備し、熱海市の歴史を象徴する大切な場所として一般公開しています。

## 指定管理者制度導入

起雲閣は、平成12年の公開から市の直営により運営してきましたが、民間事業者が有する能力を活用し、住民サービスの向上や管理コストの縮減を図ることを目的として平成24年度から指定管理者制度を導入しました。

そのような中、指定管理者制度の導入時から平成26年度末までの間、起雲閣の管理を行ってきたのが「NPO法人あたまオアシス21（以下「オアシス21」）」です。全国的に見てもオアシス21のような女性中心の民間団体が、これほどの規模の施設管理を実践している例はほとんどなく、非常に注目を集めてきました。

## 起雲閣 来館者満足度調査結果

評価項目	評価ランク
スタッフの接客	S
施設の インフォメーション	A
施設の清潔度	S
施設の安全性	A
施設の快適性	S
総合的な満足度	S
平均値	S

(注) 評価が高い方から、S、A、B、C、D、E、Fの7段階評価となっている。

起雲閣の運営に関するオアシス21の評価は、非常に高いものがあります。  
平成25年11月に起雲閣来館者を対象として

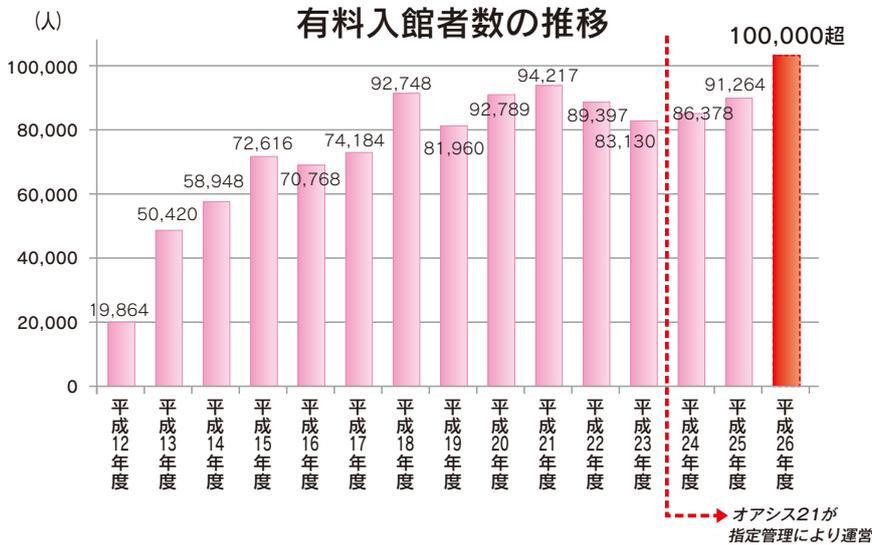
### 最高ランクの満足度評価

オアシス21は、その前身である「あたま女性21会議」のころには起雲閣の取得に向けた運動に携わり、平成12年の起雲閣公開当時から、「起雲閣ボランティア会」とともに、起雲閣の運営を支援する市民団体として活動してきました。オアシス21は、平成22・23年度には一部の管理業務を受託することで経営に関するノウハウを蓄積し、平成24年度に起雲閣管理業務に指定管理者制度が導入された際、これまでの業績が評価され、平成24年4月1日から平成27年3月31日までの3年間の指定管理事業者として選定されました。

### オアシス21による指定管理

行った6項目の満足度の設問に7段階で評価する「起雲閣来館者満足度調査」の結果によると、「顧客感動レベル」であるSランクを4項目で、「高い満足度レベル」であるAランクを2項目でそれぞれ報告されています(上記表参照)。  
これはオアシス21による指定管理業務が、女性民間団体ならではのきめ細かな応対や接遇、行政サービスの枠にとられない柔軟な対応を行った結果によるものです。

### 有料入館者数の推移



### 有料入館者10万人を達成!

今月号の表紙でも紹介しているとおり起雲閣は、3月17日に年度あたりの有料入館者10万人という一般公開以来の目標を達成しました(上記グラフ参照)。

これは、おもてなしの満足度に加えて、梅まつりなどの繁忙期は休館日を開設したこと、深夜早朝などの撮影に対応しNHK連続テレビ小説をはじめとするメディア露出が増えたこと、観光関係業界への送客依頼などを積極的に行ったことなど、管理者オアシス21の努力が結びついたものと言えます。

なお、入館料や喫茶収入は市の収入となるなかで、オアシス21はローマ風呂室の改修など、起雲閣の継承・保存のための修繕工事なども自主財源で行っています。

### 平成27年度からの運営について

市では、指定管理期間が平成26年度末で満了となることから、オアシス21の実績を高く評価し、引き続き次の3年間もオアシス21に管理をお願いしたいと考えておりましたが、残念ながら現時点では市議会の承認が得られていないため、本年4月からは臨時的に市の直営・オアシス21への一部委託により運営することとしました。市は、早期に指定管理に戻せるよう、準備や市議会との議論を進めていきます。

なお、4月から市民の皆さんは割引料金大人410円、中学生200円、小学生以下無料で入館できるようになりました。この機会に、ぜひ市民の財産である起雲閣へお出かけください。

# 65歳以上の皆さんへ

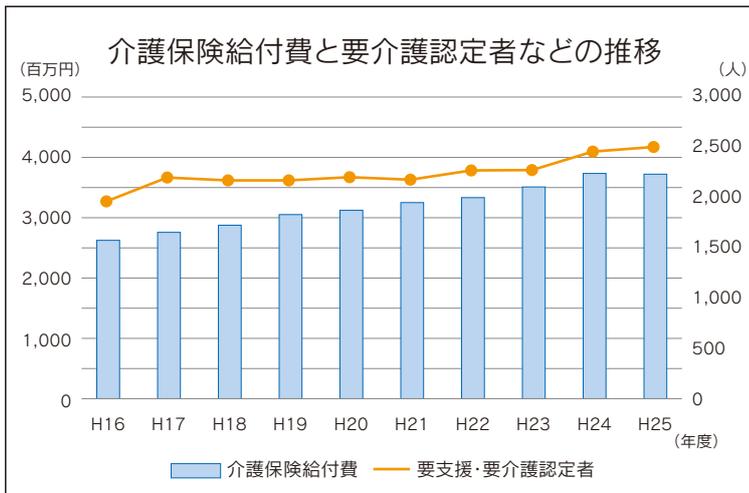
介護保険料は、3年ごとに見直される介護保険事業計画に基づき決定されます。

このたび、第6期熱海市介護保険事業計画が策定され、平成27年度から29年度の介護保険料を改定しましたので、お知らせします。

# 介護保険料が 変わります

問い合わせ

介護保険室 ☎0557(86)6285



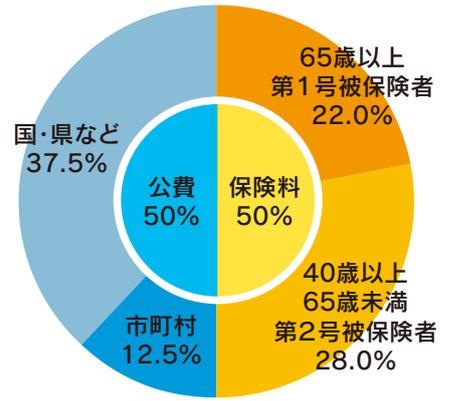
熱海市の高齢者（65歳以上）人口は年々増加しており、静岡県下市部において高齢化率はトップという状況にあります。これに伴い、要支援・要介護認定者数も増加しており、「介護サービス費用として支払われる「介護保険給付費」も増加しています。平成27年度から29年度の3年間（第6期）においても、同様に介護保険給付費の増加が見込まれます。

## 介護保険料の改定理由

### 第6期（平成27～29年度）保険料段階

段階	対象者
第1段階	生活保護を受けている人または世帯全員が市民税非課税で、老齢福祉年金を受けている人もしくは前年の合計所得金額+課税年金収入額が80万円以下の人
第2段階	世帯全員が市民税非課税で、前年の合計所得金額+課税年金収入額が80万円を超え120万円以下の人
第3段階	世帯全員が市民税非課税で、前年の合計所得金額+課税年金収入額が120万円を超える人
第4段階	世帯の誰かに市民税が課税されているが、本人は市民税非課税で、前年の合計所得+課税年金収入額が80万円以下の人
第5段階 (基準額)	世帯の誰かに市民税が課税されているが、本人は市民税非課税で、上記の人以外の人
第6段階	本人が市民税課税者で、前年の合計所得金額が120万円未満の人
第7段階	本人が市民税課税者で、前年の合計所得金額が120万円以上190万円未満の人
第8段階	本人が市民税課税者で、前年の合計所得金額が190万円以上290万円未満の人
第9段階	本人が市民税課税者で、前年の合計所得金額が290万円以上500万円未満の人
第10段階	本人が市民税課税者で、前年の合計所得金額が500万円以上700万円未満の人
第11段階	本人が市民税課税者で、前年の合計所得金額が700万円以上1,000万円未満の人
第12段階	本人が市民税課税者で、前年の合計所得金額が1,000万円以上の人

## 介護保険財政の構造



また、介護保険給付費に占める第1号被保険者（65歳以上）の負担割合は、21%から22%に引き上げられ、1%相当分が増額となることから、介護保険料を改定しました。

**介護保険料基準額が  
月額4,300円から月額4,800円に**

65歳以上の人の介護保険料は、介護サービスなどにかかる費用である「介護保険給付費」から算出する「基準額」をもとに決まります。今後3年間の介護サービスなどにかかる費用の総額は、合計126億5824万円を見込んでいます。その介護保険給付費のうち、第1号被保険者の負担分（22%）を計画期間中の第1号被保険者の人口で割り、基準

額（第5段階）を月額4800円と算定しました。

### 負担能力に応じた介護保険料に

介護保険料は「基準額」をもとに本人と世帯の所得額に応じて決まります。平成26年度までは8段階方式で区分していましたが、平成27年度からは12段階方式に変更します。これは、所得の少ない皆さんの介護保険料の大幅な上昇を抑えるため、所得の多い皆さんに相応の負担をお願いするものです。

### 65歳になった人 熱海市へ転入した人は：

介護保険料は、65歳になった月の分から、または転入した月の分から納付していただきます。

このような場合、本来は年金から天引きになる特別徴収の人であっても、介護保険料の納付方法は一時的に普通徴収（年金から差し引かれない、納付書や口座振替での納付）となります。

## 平成27～29年度の年額介護保険料

第5期 平成24～26年度		第6期 平成27～29年度	
段階	年額介護保険料	段階	年額介護保険料
第1段階	25,800円	第1段階	25,900円
第2段階	25,800円	第2段階	43,200円
第3段階	38,700円	第3段階	43,200円
第4段階(特例)	49,000円	第4段階	51,800円
第4段階(基準額)	51,600円	第5段階(基準額)	57,600円
第5段階	64,500円	第6段階	69,100円
第6段階	77,400円	第7段階	74,800円
第7段階	82,500円	第8段階	86,400円
第8段階	87,700円	第9段階	97,900円
		第10段階	103,600円
		第11段階	109,400円
		第12段階	115,200円

### 介護サービスが 必要なときは…

お住まいの近くの  
地域包括支援センターへ  
ご相談ください!!

☆熱海地区  
地域包括支援センター  
☎0557(86)0005

☆南熱海  
地域包括支援センター  
☎0557(67)7600

☆泉・伊豆山  
地域包括支援センター  
☎0557(80)5566

# 市民教室 受講生募集

中央公民館では、初心者を対象にした平成27年度の「市民教室」を開講します。  
市民または在勤者であれば、どなたでも受講できます。

- 【申込方法】** 生涯学習課に用意してある申込書に必要事項をご記入のうえ、申し込んでください。  
窓口に来られない人には申込書をお送りしますので、下記問い合わせ先までご連絡ください。
- 【申込期間】** 平成27年4月20日(月)～5月18日(月)の平日午前9時～午後5時
- 【受講料】** 各教室3,000円 ※初回に集めます。受講料以外に教材代などがかかる場合があります。
- 【場 所】** いきいきプラザ (中央公民館内)
- 受講希望者が多数の場合は抽選となります。結果は申込者全員にハガキで通知します。
  - 受講生が少人数しか集まらない場合は開講しないこともあります。その際は、該当教室の申込者にハガキで通知します。
  - 市外在住の人は、定員に余裕がある場合にのみ受講できます。
  - 実施日・時間帯は、都合により変更になる場合があります。
  - 受講生専用の駐車場はありません。
- 【問い合わせ】** 〒413-8550 熱海市中央町1-1 第二庁舎2階 生涯学習課 (中央公民館事務室)  
TEL : 0557 (86) 6577・6578 FAX : 0557 (86) 6606 E-mail : kominkan@city.atami.shizuoka.jp

教室名 (定員)	講師	実施日・時間帯	講師からのひとこと・学習内容
スマイル・スマート・トレーニング (20人)	マイケル・C.スミス	6/1・8・15・22・29 7/6 (月) 13:30～15:00	年齢に負けない体力づくり。健康アップの話も交え、筋力・体幹を鍛える誰にでもできる体操です。 ※50歳以上の人を対象にしたプログラムです。
日常のお茶を楽しむ (15人)	伊藤 琢磨	6/8・22 7/13・27 8/10・24 (月) 13:30～15:00	意外と知らないお茶について、実際にお茶を飲みながら、いれ方、種類、健康効果など、一緒に楽しく勉強しましょう。
香 道 (15人)	田賀 明子	6/1・15 7/6・27 8/3・17 (月) 14:00～15:30	奥方・姫方のたしなみとして継承されてきた大名家奥向きの香道を、お楽しみください。
水 彩 画 (15人)	田中 俊光	6/2・16 7/7・21 8/4・18 (火) 10:00～11:30	風景や花など、身近なテーマをもとに、透明水彩画の基礎を丁寧に指導します。
日本の文様布切り絵 (20人)	岩城嘉代子	6/9・23 7/14・28 8/11・25 (火) 14:00～15:30	日本文様を着物布で美しい絵画のような作品に仕上げます。 はさみだけで出来上がります。男性もぜひご参加下さい。
トールペイント (15人)	佐々みどり	6/9・23 7/14・28 8/11・25 (火) 10:00～12:00	日常で使う小物に絵を描き、作る楽しさ使う喜びを体験しましょう。 自分で作ったものは、愛おしい宝物になります。
フラメンコ (30人)	花岡 陽子	6/3・10・17・24 7/1・8 (水) 18:30～20:00	身体の使い方を基本からゆっくり進めていきます。 明るい曲、哀調ある音楽とともにフラメンコに触れてみてください。
ウクレレ教室 (15人)	高橋 和香	6/3・17 7/1・15 8/5・19 (水) 14:00～15:30	楽器初心者に人気のウクレレ。メロディーから伴奏の仕方まで有名な曲を題材に練習します。楽譜の読み方も同時に学べます。
詩 吟 (20人)	池田 精嶽 <small>せいごく</small>	6/11・25 7/9・23 8/13・27 (水) 13:30～15:00	カラオケや民謡とは異なる発声・呼吸法で詠います。正しい腹式呼吸で発声・発音を指導します。ストレス発散にも最適です。 年齢性別問いません。
仏像彫刻 (20人)	岩松 拾文 <small>しゅうぶん</small>	6/4 7/2 8/6 9/3 10/1 11/5 (木) 13:30～15:30	高さ18cmの初心地蔵を彫ります。用材は荒取りしてありますので、指の力の弱い人でも彫ることができます。
写真俳句 (20人)	矢崎 英夫	6/12・26 7/10・24 8/14・28 (金) 10:00～11:30	気軽に写真を撮影し、季語にとらわれずに五・七・五の文字を添えて楽しめます。撮影法、詠み方、作り方を現地に出向き指導します。また、作品を印刷し、手づくりの写真立てを作ります。
脳リフレッシュ教室スリーA (15人)	菊入亜紀子	9/11 10/9 11/13 12/11 1/8 2/12 (金) 13:30～15:00	A明るく・A頭を使って・AあきらめないスリーA方式。脳活性化の楽しいゲームで、脳のさまざまな機能を同時に刺激します。お腹の底から大笑いして、体も心も元気になり認知症予防にも最適です。
ゴムバンド運動 (20人)	柳田 貴子	10/2・16 11/6・20 12/4・18 (金) 13:30～15:00	ゴムバンドと運動枕を使って筋肉や関節の歪みを整えます。 痛みのない生活や、健康維持を目指して始めてみませんか？
家庭料理教室 (15人)	杉山千香子	6/27 7/25 8/29 9/26 10/24 11/21 (土) 14:00～16:00	家庭料理でエレガントなおもてなし料理を作ってみませんか？ 男性受講者も歓迎します。
社交ダンス (30人)	相馬真知子	8/9・23・30 9/13・20・27 (日) 9:30～11:30	素晴らしい音楽によって、楽しくダンスが踊れるように、まずは、第一歩から始めましょう！

取りつけましたか？

設置は義務です

# 住宅用火災警報器

あなたの住宅にも、火災警報器の取り付けが義務付けられています。

## 「まさか！」の火事。

**火災警報器**で  
助かる命があります。

火事は決して他人事ではなく、  
どこの家庭にでも起こりうることです。  
万が一の時でも、火災警報器があれば  
いち早く火災を知らせてくれます。

住宅火災 100 件当たりの死者数  
(平成 20 年～平成 22 年)

火災警報器  
設置なし 7.6 人

火災警報器  
設置あり 5.1 人 **33%減**

消防庁資料より



## どこに取り付けたいの？

取り付けが義務付けられている所 (寝室・階段)



取り付ける場所や取り付け方がわから  
ない場合には、予防室 (☎0557(86)6622)  
までお問い合わせください。

## あたま

熱海市の健康課題として、生活習慣病で亡くなる働き盛りの男性の割合が高いことがわかっています。また、高血圧につながる食塩の摂取量が多い傾向があります。

そこで健康づくり室では、健康に長生きすることを目指して、年間を通して「あたま減塩作戦」を展開しています。その一環として、市内各地で行われている集まりにお邪魔して、減塩の大切さや簡単にできる減塩のポイントなどについてお話をさせていただきます。

皆さんの地域でも、町内会やサロンなどの集まりの際に、健康づくり室に講話のお時間をいただけないか？

### 網代地区での減塩調査

平成26年度には、網代地区に生まれ育った14人の40歳～50歳代の男性にご協力いただき、24時間蓄



## 作戦実施中!

尿検査などを用いた食塩摂取量調査を実施しました。

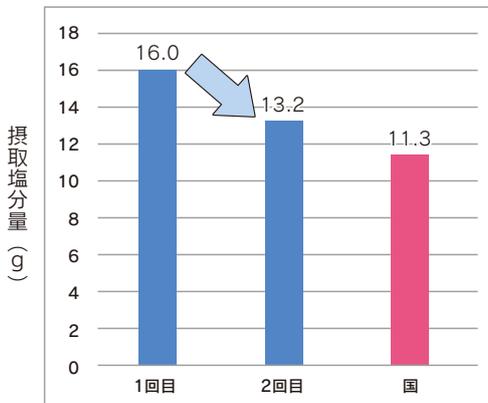
静岡県伊豆地区は干物や汁物・漬物を多く食べる傾向があるため、食塩の摂取量が多くなりがちです。この調査では、減塩の話や食塩の量を減らした食事の試食などを実施して参加者の皆さんに減塩に挑戦していただき、その前後での尿中の食塩量から一日の食塩摂取量を計算し、比較しました。

1回目の測定では、平均食塩摂取量が16gと高い数値でしたが、2回目では平均で2.8gの減塩に成功しました。

地域別食品摂取頻度



1回目・2回目の食塩摂取量の比較



国の値は平成24年度国民栄養調査による

### チャレンジャーの声

Aさん  
1回目15.2g  
→ 2回目9.4gに減塩



甘いものを食べすぎないように気をつけていたけど、塩分についてはあまり考えてなかったなあ。だけど、味噌汁を減らして、麺類の汁を飲まないように工夫したら、血圧まで下がったよ！大満足。

### 参加者募集

皆さんの健康づくりを

応援する教室

#### ○膝痛・腰痛を楽にする教室

筋力をつけて膝と腰の痛みを和らげる教室です。膝痛腰痛の予防にも効果的です。週1回、全5回の教室です。

日時 5月15日、22日、29日、6月5日、19日(いずれも金曜日)

午後1時30分～3時30分

場所 いきいきプラザ

対象者 65歳以上の人

定員 20人(応募者多数の場合抽選)

申込期限 5月7日(木)

#### ○身体の歪みと筋力測定

身体の傾き具合を写真で確認できます。自分に合った簡単な体操指導付きです。

時間 午前10時～午後3時

(所要時間約30分予約制)

対象者 65歳以上の人

定員 各会場30人(先着順)

南熱海マリンホール

日にち 5月19日(火)

申込受付 4月15日(水)から

いきいきプラザ

日にち 6月3日(水)

申込受付 5月7日(木)から

## あたま減塩作戦

健康づくり室では、「あたま減塩作戦」を展開し、市をあげて高血圧の予防に取り組んでいます。子ども頃から身についた食生活の改善は難しいものですが、生活習慣病の予

防にはかせませません。減塩の話というと、堅苦しくて耳が痛い話かと思われがちですが、イラストや実物などのさまざまな物を使って、楽しく学べるよう工夫して話をします。講話には栄養士や保健師が伺い、10分から2時間程度まで、ご希望

に合わせて講話の長さや内容を調整します。ご希望される人は、ぜひご相談ください。また、「あたま減塩作戦」を市内に広めるためのアイデアなども募集しています。



## 鎌田實先生 講演会

### 生きてるってすばらしい ～命・健康・介護・絆を考える～

『がんばらない』の著者で、テレビでおなじみの鎌田實先生の講演会を開催します。ウィーンで活躍中のバイオリニスト秦野陽介さんもゲストで出演します。

日時 6月12日(金)  
午後1時30分～3時

場所 MOA美術館能楽堂

参加費 無料

募集人数 300人(先着順)

申込受付 5月11日(月)以降に、健康づくり室へ窓口または電話でお申し込みください。

## 健康のための「料理」と「勉強」の教室

### 大人の食育セミナー 受講生募集

(健康づくり食生活推進員養成講座)



「健康」をテーマに、料理教室に講座を組み合わせ、難しい栄養学を楽しく学ぶ教室です。セミナー終了後には、地域の食育ボランティアに入会し、活躍する仲間も多くいます。料理が好きな人、健康が気になる人、食育について一緒に学んでみませんか？

受講期間 平成27年6月～平成28年3月  
(全10回、毎月第1もしくは第2水曜日)

時間 午前10時～午後1時30分

場所 いきいきプラザ 4階調理実習室

内容 「なぜ、今食育なの?」「高血圧予防のための食事」「バランスのよい献立の立て方」などのミニ講座、調理実習

講師 市管理栄養士ほか

参加条件 全10回講座の半分以上出席ができる人

参加費用 2,000円(調理実習費) ※別途テキスト代などがかります。

募集人員 30人

申込期限 6月5日(金)

### ○ 疲れにくい身体をつくる教室

姿勢の崩れは、疲労や痛みを引き起こす要因となります。姿勢の保持に必要な筋力をつける教室です。

日時 5月21日、6月4日、18日  
(いずれも木曜日)

午前10時～11時30分

対象者 65歳以上の人

場所 いきいきプラザ

定員 10人(応募者多数の場合抽選)

申込期限 5月13日(水)

### ○ 転ばない身体をつくる教室

下半身の筋力と柔軟性をアップするトレーニングを行い、バランス機能の向上をはかり転ばないための身体づくりを目指す教室です。また、環境を整えるなどの転倒予防方法も同時に学びます。

日時 5月21日、6月4日、18日、

25日(いずれも木曜日)

午後1時30分～3時30分

対象者 65歳以上の人

場所 泉公民館

定員 15人(応募者多数の場合抽選)

申込期限 5月13日(水)



## あたま図書館くらぶで 本と仲良くなるろう

熱海市立図書館 ☎0557(86)6591

あたま図書館くらぶでは、毎月1回「ブックトーク」を行い、小学生を対象に楽しい本をたくさん紹介しています。図書館探検や百人一首などのスペシャル会もあります。

今年度1回目は、説明会を兼ねてミニ・ブックトークを次のとおり開催します。申し込みは不要で、無料となっていますので、親子でお気軽にご参加ください。

**日時：**5月23日(土) 午前10時30分～11時30分

**場所：**熱海市立図書館5階

**その他：**図書館利用者カードをお持ちの人は、忘れずに持参してください。

☆あたま図書館くらぶは、月1回(第4または第3土曜日午前10時30分～11時30分)開催しています。随時、会員を募集していますので、ぜひご参加ください。

## 5月12日は 民生委員・児童委員の日です

長寿総務室 ☎0557(86)6325

民生委員制度が創設された日を記念し、5月12日は「民生委員・児童委員の日」となっています。

民生委員・児童委員は、常に担当地域の調査を行い、皆さんが抱える問題について、それぞれの立場に立って相談に応じます。また、相談内容により市や社会福祉協議会などの関係機関とのパイプ役になります。

お住まいの地域の民生委員・児童委員の連絡先など、詳しくは長寿総務室へお問い合わせください。

## 春季ハッピートリム教室受講者募集

体力の向上、健康増進を図り健康で明るい生活を送るため、リズムムーブメント・ストレッチングなどの手軽にできる体操教室を開催します。

**場所・期日：**

### ●南熱海マリンホール

5月12日・19日・26日、6月2日・9日・16日・23日・30日の毎週火曜日8日間。時間は午前10時～11時30分。

### ●福祉センター体育室

5月7日・14日・21日・28日、6月4日・11日・18日・25日の毎週木曜日8日間。時間は【前半】午前9時30分～11時、【後半】午前11時～12時30分。

**講師：**山田たつ子・横川さだみ

**定員：**南熱海マリンホールは人数制限なし

福祉センターに限り前半・後半各40人(先着順)

**対象：**18歳以上で市内に在住・在勤・在学している人

**参加費：**1,000円(全8回分、保険料含む)

**持ち物：**体操ができる服装、上履き、タオルなど

**申込方法：**スポーツ推進室へ電話またはメールにてお申し込みください。

**申込期限：**4月30日(木)まで

**【申し込み・問い合わせ】スポーツ推進室**

☎0557(86)6603 ✉sports@city.atami.shizuoka.jp

## 南熱海マリンホール内「読み聞かせ」参加者募集

読み聞かせボランティア「おおきくなあれ」の協力のもと、南熱海マリンホールで月に1回絵本や紙芝居などの「読み聞かせ」を開催しています。

「読み聞かせ」は、子どもたちが本を目で読むだけではなく声や絵で見ることによって、本に興味を持ち読書って楽しいんだという関心が高まるのが期待されます。ぜひ、お子さんと一緒に参加してみませんか。

**期日：**毎月第3火曜日 午前11時～11時30分

※平成27年度は8月は休み、11月は第4火曜日

**場所：**南熱海マリンホール内「なかよしルーム」

**対象：**0歳から5歳未満のお子さんとその保護者

**その他：**読み聞かせボランティア「おおきくなあれ」では、読み聞かせボランティアを募集しています。興味のある人は子育て支援室までお問い合わせください。

☆詳しくは、子育て支援室までお問い合わせください。

**【問い合わせ】子育て支援室 ☎0557(86)6352**

## 統計情報



### 2月末の人口

人口	38,324人	世帯数	21,170世帯
男	17,328人	人口前月比	25人減
女	20,996人		

### 2月のごみ量

可燃ごみ	約1,354ト	人口1人1日排出量	
その他	約291ト	熱海市	約1,533g
合計	約1,645ト	全国	約963g
対前年比	98.4%	全国は24年度平均データ	

# お知らせ

## 熱海市明るい選挙推進協議会 委員を公募します

選挙管理委員会事務局  
☎0557(86)6670

熱海市明るい選挙推進協議会は、明るい選挙の実現と投票率アップを目指し、選挙時だけでなく、平常時にも啓発活動を行っています。

このたび、本協議会で活動する委員を次のとおり公募します。

**募集人数：**5人程度

**対象：**次の①・②いずれも該当する人①熱海市に選挙権を有する人で、選挙啓発活動に興味のある人②特定の政党や後援会に偏ることなく、中立の立場で選挙啓発活動のできる人

**任期：**2年（平成27年4月1日～平成29年3月31日）

**活動内容：**選挙時や平常時における街頭やイベントでの投票呼びかけ、研修会への参加など

**応募方法：**選挙管理委員会事務局へ直接お申し込みください。

**募集締切：**平成27年5月29日(金)まで

※詳しくはお問い合わせください。

## 普通救命講習の受講者を 募集します

消防署救急係 ☎0557(86)6605

市民、市内企業、団体を対象に心肺蘇生法やAEDの取り扱いなどの救命講習会を実施します。

突然のけがや病気に備えて、家庭や職場で応急手当や救命措置を行えるよう丁寧に指導しますので、ぜひご参加ください。

**講習日・場所：**

5月17日(日) 福祉センター3階

6月21日(日) 泉公民館

**時間：**午前9時30分～12時30分

**対象：**中学生以上の市内在住・在勤・在学者

**定員：**各会場ともに30人(先着)

※申込方法・期限など、詳しくは熱海市ホームページをご覧ください。か、お問い合わせください。

## 5月は消費者月間です

市民協働推進室 ☎0557(86)6197

毎年5月は「消費者月間」です。消費者問題に関する啓発・教育などの事業を集中的に行います。

今年のテーマは『みんなでつくるう！消費者が主役の社会!!』です。

高齢者などを狙った悪質商法や架空請求などの被害が後を絶ちません。悪質商法の手口に関する情報を広く共有し、注意を呼びかけることが被害防止に役立ちます。気が付いたことがありましたら、ぜひ情報をお寄せください。

## 住宅・店舗リフォーム工事の 助成金交付について

商工会議所 ☎0557(81)9251

熱海市内の施工業者を利用して、住宅・店舗などをリフォームする場合に、助成金を交付します。ただし、助成対象者は市税などに未納のないことが条件です。

**対象工事：**熱海市内に不動産登記されている住宅・店舗・事務所などを所有する人が行うリフォーム工事。または熱海市内に店舗・事務所などを賃借する人が賃貸人の承諾を得て行うリフォーム工事。  
※申請は1軒について1回限り、平成28年1月末までに工事を完了すること。

**助成内容：**消費税を除く10万円以上のリフォーム工事費。ただし、申請前に着工した工事は対象外で、一部対象とならないものもありますのでご注意ください。

**助成金額：**消費税を除く工事費の10%（限度額10万円）

**申請期間：**

**第1次** 平成27年4月27日(月)～5月8日(金)

**第2次** 平成27年6月22日(月)～26日(金)

※期間中に予算に達した場合は抽選、達しない場合は予算終了まで延長します。

※詳しくはお問い合わせください。

## 市営住宅（抽選住宅） 入居者を募集します

建築住宅室 ☎0557(86)6423

市営住宅（抽選住宅）の入居申込受付と抽選会を行います。

**対象住宅：**○林ヶ久保市営住宅、○笹良ヶ台市営住宅

**申込資格：**同居の親族があり、市内在住または在勤者（中学生以下の子どもがいる世帯は、市外でも可）。そのほか収入などの基準があります。

**申込期間：**4月20日(月)～5月20日(水)

**抽選会日：**5月27日(水)

※申込者に後日、詳細をお知らせします。

**申込方法：**印鑑を持参し、建築住宅室窓口でお申し込みください。

## 平成27年度介護保険制度 説明会開催のお知らせ

介護保険室 ☎0557(86)6286

平成12年度からスタートした介護保険の保険料については、3年ごとに見直しており、平成27年度より今後3年間の介護サービス費などの見込みを踏まえ、新たな保険料額に改定しました。

この機会に、介護保険制度についてよりご理解をいただき、介護が必要となった時には、誰もが安心して介護サービスを利用することができるように、次のとおり説明会を開催します。

**開催日・場所：**

5月18日(月) 泉公民館

5月20日(水) 南熱海マリンホール

5月22日(金) いきいきプラザ7階

**時間：**午後2時～3時

※申し込みは不要です。いずれかの会場に直接ご来場ください。

※詳しくはお問い合わせください。

## 「広報あたま」に 広告を出しませんか？

詳しくは・・・

広報情報室 ☎0557(86)6070

連載

# 熱海市立図書館 100年のあゆみ

## 第1回 熱海町立図書館の開設

問い合わせ：熱海市立図書館  
☎0557(86)6591

熱海市立図書館は今年の11月10日で創立100周年を迎え、県内の図書館で最も古い歴史を誇ります。今月号から12回にわたり「熱海市立図書館100年のあゆみ」を紹介します。市民の皆さんに私たちの街の図書館の歴史や文化を理解していただくとともに、熱海を愛し、熱海市民の一人であることに誇りを持っていただく機会になれば幸いです。

熱海市立(町立)図書館の誕生は、熱海とともに生きた坪内逍遙を中心とした有志の寄贈図書からはじまりました。

現在の岐阜県美濃加茂市に生まれた逍遙は、東京開成学校(後の東京大学)に在学中の明治12(1879)年、病弱の長兄の湯治に付き添って初めて熱海を訪れました。熱海の温泉や歓楽の中でも純朴味の漂う雰囲気が気に入った逍遙は、明治

19(1886)年、妻センとの新婚旅行に熱海を訪れ、荒宿(現在の銀座町)の露木旅館に宿泊しました。



▲逍遙と妻(セン)

このころから冬の休暇となると露木旅館を常宿として熱海に滞在するようになり、とうとう大正元(1912)年には、露木旅館の主人の紹介で荒宿の糸川左岸にあった漁師の家二軒を購入して別荘とし、熱海の町の人たちとの交流も広まりはじめました。



▲常宿だった露木旅館

逍遙は、理論家であると同時に実践家の人であるといわれています。文学、演劇舞踊、美術、児童劇、ページェント、さらに教育、倫理の多方面にわたって先駆的な業績を残した逍遙は、生涯にわたって愛する同時に、苦言を呈してきた熱海に対して多くのものを残しています。大正3(1914)年には、大正天皇の御大典に向け、熱海町でも記

念の事業が立案されました。

その一つが「図書館の設立」でした。立案者の一人の斉藤要八(『熱海錦囊』、『熱海町誌』、『熱海と五十名家』の編者)が逍遙を訪ねてその趣旨を語り、協力を要請すると、逍遙は快く引き受け、自らの所蔵する良書約3600冊と図書館用の大火鉢をあわせて寄贈したのです。それが引き金となり、石渡要吾、野田郊策、小松政一ほかの有志より寄贈された図書に町の購入図書を加えて5657冊が揃い、大正4(1915)年11月10日に、大正天皇御大典の記念事業として「熱海町立図書館」が開設されました。

図書の寄贈だけではなく、逍遙は歓楽地化してゆく熱海の文化を憂い、熱海の再生への提言も発表しています。『熱海是非』では、熱海への注文の一つとして次の言葉が示されています。

来遊者のために、又土地の男女のために、簡易なる併しながら相應に蔵書の豊富なる図書館を設けざるべからず  
(熱海と五十名家より)

この言葉は、図書館の必要性を示しているとともに、熱海へ訪れる来遊者、熱海市民を思う逍遙の温かな心が伝わってきます。

## 市長メッセージ 88 春の記録

熱海市長 齊藤 栄



この春は天候にも恵まれ、多くの来遊客に熱海を訪れていただいた結果、二つの記録を達成しました。

一つ目は、梅まつり期間中の入園者数が20万人を突破したことです。5年前(平成23年)に梅園の有料化を始めてから最高の数字となりました。今年も花付きもさらに良くなって、お客様の満足度も高かったのではないかと感じます。梅まつり期間中、大変寒い中ご協力いただいたスタッフ、そしてボランティアの皆さんに心から感謝を申し上げます。一方で梅園周辺のひどい交通渋滞や入園に時間がかかるなどの問題も生じました。これは多くのお客様が訪れたことによるうれしい悲鳴ではありますが、来年に向けてしっかりと対策を立ててまいります。

二つ目は、起雲閣の年間有料入館者数が10万人を超えたことです。14年前(平成12年)の開館以来、10万人を超えたのは初めてのことで、特筆すべきは、単に入館者数だけでなく、来館者の満足度も非常に高いという点です。起雲閣は開館当初から市が直営で運営してきましたが、平成24年度から3年間は地元的女性NPOが運営してきました。私はこのような実績が「市民参画」によって成し遂げられている点に大きな意味があると考えています。

梅園、起雲閣におけるこれらの成果は、行政と観光業界そして市民の協働によるものです。今後、この協働をさらに前に進めていきます。

# 5月 May

## マークの説明

### ■施設休館日

- ☒ 図書館休館日 ☎0557(86)6591
- ☒ 起雲閣休館日 ☎0557(86)3101
- ☒ 熱海港海釣り施設休館日 ☎0557(85)8600
- ☒ マリンスパ休館日 ☎0557(86)2020

### ■市民相談 市民相談室 ☎0557(86)6073

- 行政相談 13:00～15:00
- 法律相談(予約制) 13:00～16:00
- 消費生活相談 13:00～16:00
- 建築相談(予約制) 13:00～16:00
- 人権よろず相談 13:00～16:00
- 交通事故相談(予約制) 10:00～15:00

### ■福祉関係相談 障がい福祉室 ☎0557(86)6335

- 身体障がい者相談会 9:30～11:30
- 知的障がい者相談会 10:30～12:00
- 精神障がい者憩いの場「ぶらむ」 13:00～16:00
- 障がい者就労支援相談 10:30～12:00
- 身体障がい者「何でも相談」 13:00～15:00
- 精神障がい者相談会 10:00～12:00
- 高次脳機能障がい相談(予約制) 10:00～12:00

### ■福祉関係相談

- 熱海健康福祉センター ☎0557(82)9120
- ☒ こころの健康相談(予約制) 13:30～15:00

## 5月のブックバスかもめ号

実施日	ステーション	時間
19日(火)	網代小学校	13:15～14:15
	大縄公園	14:45～15:30
20日(水)	海光園	13:00～13:30
	スルガケアサービス	13:45～14:15
	上多賀会館	14:30～15:00
7日(木)	多賀小学校	15:15～16:00
	7日(木)	多賀小学校
21日(木)	泉小中学校	13:00～13:35
	泉支所	13:50～14:20
1日(金)	15日(金)	15:10～16:00
	伊豆山中央バス停横	10:00～10:30
	マルコシ酒店横駐車場	10:45～11:15
	七尾団地集会場	13:15～13:45
12日(火)	26日(火)	14:00～14:45
	伊豆山小学校	15:00～16:00
13日(水)	27日(水)	12:30～13:30
	ひばりヶ丘団地下駐車場	10:00～10:50
	第一小学校	13:00～13:40
14日(木)	28日(木)	14:00～14:35
	相の原団地バス停上駐車場	15:00～15:35
8日(金)	22日(金)	12:40～13:30
	多賀中学校通用門駐車場	12:40～13:30
8日(金)	熱海中学校	12:40～13:30

- ◇市役所(代表) ☎0557(86)6000
- ◇南熱海支所 ☎0557(68)2151
- ◇泉支所 ☎0465(62)2335
- ◇エコプラント姫の沢 ☎0557(82)1153
- ◇南熱海マリナーズ ☎0557(68)4778

### ■火災情報・救急当番医の情報は

火災・救急テレホンサービス ☎0557(81)9911

### ■学校・家庭・心の問題などの相談は

ふれあい電話相談 ☎0557(81)8080

## 各種相談日

## 施設休業日

1(金)	☒	初島ところ天まつり(初島)※5日まで 姫の沢公園花まつり(姫の沢公園)※6日まで 伊豆湯河原鯉のぼり祭り(泉公園)※GW期間中(要問い合わせ) ●熱海子育て支援センター「外遊びを楽しもう」 (栄光熱海中央保育園) 10:00～11:30	
2(土)		ながはま特設市(長浜海浜公園) 9:00～15:00 ※6日まで ●おはなし会(図書館) 14:30～15:00	
3(日)		<b>憲法記念日</b> 春のあたまビール祭り(レインボーデッキ)※4日まで	
4(月)		<b>みどりの日</b> 春のそれ伊豆山伊勢海老磯まつり(伊豆山海岸) 10:00～16:00 ※5日まで	☒☒
5(火)		<b>こどもの日</b>	☒☒
6(水)		<b>振替休日</b>	☒☒
7(木)	法	●製本教室(図書館) 9:30～15:00	☒☒
8(金)		●にこにこサロン「おはなし会」(親子ふれあいサロン) 10:30～11:00	
9(土)		TAKATA-FESTA in 熱海(親水公園) 10:00～ ※10日まで 春季海上花火大会(熱海湾) 20:20～20:45	☒☒
10(日)		日曜朝市(渚小公園) 7:00～11:00 ●朗読会(図書館) 13:30～14:10	
11(月)	消人 身回		☒☒
12(火)		◆乳幼児相談(いきいきプラザ) 9:30～11:30 ●0歳児サークルアイアイ(南熱海マリナーズ) 10:00～11:00 ◆7～8カ月児相談(いきいきプラザ) 13:00～15:00 ●夜間エイズ検査※予約制(東部保健所) 17:00～19:45	
13(水)	交	●にこにこサロン「よみかかせ」(親子ふれあいサロン) 10:30～11:00	☒☒
14(木)	法	走湯神社例大祭(走り湯神社) 11:00～ ●製本教室(図書館) 9:30～15:00 ◆両親学級①(いきいきプラザ) 13:30～16:15	☒☒
15(金)		●熱海子育て支援センター「みんなで楽しく遊ぼうね!」 (栄光熱海中央保育園) 10:00～11:00	
16(土)		ながはま特設市(長浜海浜公園) 9:00～15:00 ※17日まで ●おはなし会(図書館) 14:30～15:00	
17(日)			
18(月)	消 函精		☒☒
19(火)	建	◆乳幼児相談(いきいきプラザ) 9:30～11:30 ◆1歳歯磨き教室(いきいきプラザ) 10:00～11:00	
20(水)	行	●南熱海子育て支援センター「地引き綱」(長浜海浜公園) 9:00～12:00	☒☒
21(木)		●エイズ検査・肝炎検査※予約制(熱海保健所) 9:00～11:15 ●製本教室(図書館) 9:30～15:00 ●熱海子育て支援センター「ベビーマッサージ」 (栄光熱海中央保育園) 10:00～11:00 ◆両親学級②(いきいきプラザ) 10:30～13:30	☒☒
22(金)			
23(土)		湯かけまつり(泉公園)	
24(日)		日曜朝市・700回開催記念イベント(渚小公園) 7:00～11:00 海辺のあたまマルシェ(熱海銀座通り) 10:00～16:00	
25(月)	消人 身回		☒☒
26(火)			
27(水)		◆3歳児健診(いきいきプラザ) 13:00～14:00	☒☒
28(木)	法	●製本教室(図書館) 9:30～15:00 ◆1歳6カ月児健診(いきいきプラザ) 13:00～14:00	☒☒
29(金)		●にこにこサロン「3B体操」(親子ふれあいサロン) 10:30～11:00	☒☒
30(土)			☒☒
31(日)			☒☒

☒☒は各種相談会の開催日です。また、☒☒は施設の休館日です。相談会の種類、時間、場所および休館施設名は頁左側の「マークの説明」をご参照ください。

# 国勢調査員を募集しています



平成27年10月1日を期日として、全国一斉に国勢調査を実施します。  
国勢調査は5年に一度、日本国内に住む全ての人・世帯を対象とする大切な調査です。熱海市では約21,000世帯が調査対象となり、240人の調査員が必要になります。

つきましては、平成27年国勢調査の調査員として従事していただける人を次のとおり募集します。

【申し込み・問い合わせ】広報情報室（情報） ☎0557(86)6094

## 申し込みできる人

- ・20歳以上の健康で、責任をもって調査事務を遂行できる人
- ・調査で知り得た情報について、秘密の保持ができる人
- ・選挙運動などに直接関わっていない人
- ・税務・警察に直接関係した事務に従事していない人

## 応募締切

6月18日(木)

## 主な仕事の内容

- ・調査員事務打ち合わせ会への出席（8月下旬～9月上旬）
- ・調査地域の確認（9月中旬～下旬）
- ・調査書類配布準備事務（9月中旬～下旬）
- ・調査用リーフレットの配布
- ・調査書類の配布、記入依頼
- ・調査書類提出状況確認および未提出世帯からの調査書類の回収
- ・調査書類の検査と提出

## 国勢調査員の身分

総務大臣が任命する非常勤の国家公務員です。  
任命期間は8月下旬から10月下旬の予定です。

## 報酬

国が示す基準に基づきお支払いします。受け持ち調査区、世帯数などによって変わりますので、詳細はお問い合わせください。

## 応募方法

広報情報室（情報）へ電話でご連絡ください。

# 国勢調査 2015

下記の部分はお店・企業の広告枠です。

## 納期のお知らせ 4月30日(木)

- 固定資産税・都市計画税 第1期  
【納税室】☎0557(86)6165
- 介護保険料 第1期  
【介護保険室】☎0557(86)6282

納付には、便利な口座振替をご利用ください。

## アイザワ証券 熱海営業所オープン!!

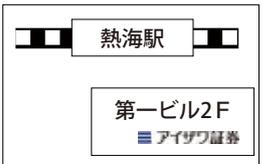
皆様のよろず相談窓口になります！

### ◇資産運用◇

- ・国内株式
- ・海外株式

### ◇よろず相談◇

- ・相続 遺言
- ・贈与



アイザワ証券 熱海営業所 TEL: 0557-86-2118

商号等 : 藍澤証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第6号  
加入協会 : 日本証券業協会 一般社団法人日本投資顧問業協会  
本社 : 東京都中央区日本橋1-20-3



熱海市メールマガジン <http://www.city.atami.shizuoka.jp/mailmagazine/> 広報あたまラジオ放送 FM熱海湯河原79.6MHz

広報あたまは再生紙を使用しています。

発行：熱海市／編集：秘書広報課広報情報室／〒413-8550 熱海市中央町1-1 ☎0557(86)6070 ✉koho@city.atami.shizuoka.jp